

こんばんは。教室長の大内です。
昨日で期末試験が終わりました。
今日の中学校の土曜授業で、
一部の教科の答案返却が
早くも行われました。

「先生、初めて数学で90点こえました！」
「理科が95点でした！」
「数学が97点でした！」…など、
嬉しい声がきこえました。

保護者個人面談でも、
「学校の漢字テストの出来が良くなり、
勉強している時間も増えました。」
「学校の算数のテストが上がり、
先生に指導して頂いて良かったです。」
…と感謝の言葉を頂きました。

思えば、新型コロナの影響で、
試験も面談も数が月ぶりです。
この仕事をしていて、
嬉しいと思えることの1つが、
しばらく無かったのだなと実感しました。
また、来週からも頑張ろうと
あらためて決意することができました。
頑張ります！

昨日、中3生の公立入試の試験範囲が
ついに発表されました。

↓詳しくはこちらです。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2208/documents/r3rifuretto.pdf>

休講期間があったため、
これまでよりも試験範囲を減らすことは、
既に発表がありました。
当然の措置だとは思いますが、
まさかここまで試験範囲が減るとは
思っていませんでした。

国語は中3で習う漢字・慣用句・四字熟語が
削除されます。
読解問題や作文への対策に集中できますね。

数学は相似の一部、円周角、三平方の定理、
標本調査が削除されます。
例年の2学期中間試験の内容までしか
出題されないという具合です。
これはかなりの変更です。
図形の出題内容がかなり限定されますし、
現存するテキストや市販の入試問題集も、
不要な箇所ができます。
当塾で使用している数学の入試テキスト
全200ページのうち、50ページくらいは
不要になりますね。

英語に関しても現存のテキストに載っている
長文の問題はほとんど使えなくなります。

理科は天体の学習がなくなるため、
これも数学と同様に、
例年の2学期中間試験の内容までしか
出題されないという具合です。

社会も公民分野が大きく削除され、
経済と国際社会が出なくなると、
政治分野くらいしか出るものはありません。
歴史と地理の難易度が上がることに
なるかもしれません。

どの科目も、
このまま臨時休講することなく、
授業が続いていけば、
中学校において、10月や11月には
試験範囲が終了するのではないでしょうか。
(当然、塾では更に早い段階で終了すると思
います。)

今後の第2波、第3波を見こして、
臨時休講があったとしても、
家庭学習ができるようにするための
措置なのでは…という印象です。

少しホッとしました。
しかし、入試問題が易しくなるわけでは
ありません。
試験範囲が狭くなるということは
細かいところまで出題されるようになる
…ということです。
早速、対策を練っていきたいと思います！

そういえば昨日は Official 髭男 **dism** の新曲
Laughter が発売されました。
歌声、楽曲、メッセージ性…
良いバンドですねえ…。
車の中で口ずさみながら帰ります (笑)。